

帰宅困難者一時滞在施設の運営訓練を実施します

横浜市では震災時に多くの帰宅困難者の発生が見込まれます。帰宅困難者対策として民間事業者のご協力のもと、帰宅困難者を受け入れていただく一時滞在施設の指定を進めています。

この度、「一時滞在施設※」の開設の実効性と対応力の向上を目的に、多くの帰宅困難者の発生が見込まれるみなとみらい地区において地区の防災を所管する一般社団法人横浜みなとみらい21と連携して、帰宅困難者支援施設運営訓練を実施します。

※一時滞在施設：大地震などによる公共交通機関の運行停止等で、帰宅が困難になった方を一時的に受け入れる施設として、現在、公共施設や民間事業者の施設など、約260か所を指定

■ 訓練概要

【日時】令和6年12月5日（木） 14時から16時まで

【場所】横浜みなとみらい21会議室（プレゼンテーションルーム）
西区みなとみらい2丁目3番5号
クイーンズスクエア横浜 クイーンモール3階

【訓練内容】KUG訓練（帰宅困難者支援施設運営ゲーム）

施設での帰宅困難者の受け入れを想定し、図面を用いて4人1組で行う机上形式の訓練。様々な課題が書かれたカードの内容に応じて、必要な知識や判断力を養います。

【参加施設】神奈川大学みなとみらいキャンパス、ナビオス横浜、日産自動車(株)グローバル本社、ハマボールイアス、三井ショッピングパーク ららぽーと横浜 ほか計6施設



東日本大震災時の横浜駅の様子



令和4年度のKUG訓練の様子

■ 取材について

取材を希望される方は、令和6年12月4日17時まで下記お問合せ先までご連絡ください。当日は自社腕章を着装のうえ、13時45分までに直接会場までお越しください。

お問合せ先

(全体に関すること)

総務局危機管理室地域防災課長 河合 良太郎 Tel 045 - 671 - 4095

(みなとみらい21地区の防災に関すること)

一般社団法人横浜みなとみらい21 総務課担当課長 菅 秀樹 Tel 045 - 682 - 4401



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

